

人事・賃金制度改悪反対！ シリーズ⑧

まだまだ問題は山積しているぞ！ ユニオンの早期妥結は組合員無視だ！

J R 東海ユニオンは「新しい人事・賃金制度の見直し」について、6月25日妥結しました。今制度の再提案があったのは6月5日であり、それからわずか20日という超スピード妥結です。わずか20日間で、組合員を交えて念入りに再提案の検討ができるのでしょうか？

J R 東海ユニオンは『ぎょうむそくほうNo.1298』で、「50歳以降の定期昇給の実施」「60歳以降の基本給の増額」「専任社員の基本給増額」「通勤手当の認定基準の見直し」などの要望事項が反映されたと、成果を打ち出しています。

しかし、再提案の一部が改善されたとはいえ、雀の涙ほどでしかありません。例えば、50歳以降の定期昇給がわずか4乗数400円です。子どもが大学に入り一番生活費がかかる時期に、賃金を制約される制度が本当に良い制度といえるのでしょうか？

J R 東海ユニオンの早期妥結は、組合員の声を無視し、会社に忠誠を誓うという、御用組合の本質をアピールしたようなものです。J R 東海ユニオン組合員の皆さん、このような指導部に抗議をしましょう！

J R 東海労は、最後まで粘り強く交渉していきます。